

ちば中学生県議会の今後のあり方検討ワーキンググループ（第6回） 議事要旨

1 日 時 令和7年2月14日（金）午後3時02分～午後3時32分

2 場 所 議会棟5階 議会運営委員会室

3 出席者 構成員 小路正和議員、伊豆倉雄太議員、川村博章議員、鈴木均議員、秋山陽議員、仲村秀明議員、石川りょう議員、浅野ふみ子議員
関係課 議会事務局政務調査課 田岡千子副課長、茂木純子議会広報班長
教育庁学習指導課 大木圭教育課程指導室長、齋藤大資指導主事
総務部学事課 竹内大輔私学振興班長
事務局 島田昌信議事課長、飯嶋茂人議事班長、檜垣沙希主事
欠席者 田中幸太郎議員

4 議事概要

（1）議事要旨について

座長から第5回WGの議事要旨の確認を行い、了承を得た。

（2）本ワーキンググループの名称等について

ちば高校生県議会を行うにあたり、本ワーキンググループの名称を「ちば高校生県議会検討ワーキンググループ」に変更し、引き続き小路議員が座長を務める。

（3）開催要領（案）について

事務局から開催要領案について説明。

従前の開催要領からの変更点は以下のとおり

- ・名称を「ちば高校生県議会検討ワーキンググループ」とする。
- ・目的は、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことを受け、次代を担う若者が議員との直接の対話を通し、県議会や議員の仕事に対する関心を高め、主権者としての政治参加意識の醸成を図るとともに、議員のなり手不足解消に寄与するために実施するちば高校生県議会の検討を行うこととする。
- ・検討事項は、令和7年度実施に向けた具体的な検討を行うこととする。
- ・関係課に総務部学事課を加えることとする。

（4）今後の検討項目の整理について

事務局から今後の検討項目の教育庁学習指導課・総務部学事課の回答、他都道府県における実施テーマを説明。

ア 開催時期

- ・夏季休業日は7月21日から8月31日まで（2学期制は8月28日まで）である。
- ・公募は5月上旬頃からがよいと考える。
- ・開催時間の希望はない。

イ 対象

- ・全学年対象でよいと考える。

ウ テーマ選定

- ・テーマ選定にあたっては、政治的中立性の確保に留意してほしい。

エ 学校への周知

- ・申込先のリンクや二次元コードの付いたリーフレットを作成し、生徒個人に渡すことができればよいと考える。

オ 今年度中に決めるべき事項

- ・特になし

カ 他都道府県のテーマ

- ・他都道府県の実施テーマを参考に各議員5つ程度、テーマを考えてほしい。

(5) 議員からの主な意見

- ・開催時期は議会日程やお盆以外の実施がよい。
- ・開催を7月後半頃と考えた場合、公募は5月上旬から開始がよい。
- ・事務局が説明したとおり、対象は全学年でよい。
- ・周知方法はアナログ（リーフレット）とデジタル（ホームページ等）の両面がよい。
- ・議員のSNS発信や学校と生徒間のメールのやりとりでも周知するとよい。
- ・参加する際の服装等を議論した方がよい。

(6) 質疑応答

- ・昼食を用意するのであれば、10時から14時頃でもよいが、昼食が用意できないのであれば、13時から16時頃までがよいと思うがどうか。
→昼食の用意は可能である。生徒の居住地によっては早い時間の開始や遅い時間までのスケジュールは難しいことから、昼食を一緒に食べる形がよいと考える。
- ・周知はホームページ等でも行うか。
→議会事務局のホームページやSNS等でも行う予定である。

(7) その他

- ・テーマやリーフレット等、詳細な内容を協議するため、4月中に第1回ちば高校生県議会検討ワーキンググループを開催予定。